

# 緊急地震速報「利用の心得」

周囲の状況に応じて慌てずにまず身の安全を確保する

緊急地震速報は発信されてから、強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守るための行動を取る必要があります。

## 家庭では

- ・頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる
- ・無理して火を消そうとしない
- ・慌てて外へ飛び出さない



## たくさんの方がいる施設では

- ・係員の指示に従う
- ・落ち着いて行動する
- ・慌てて出口に走り出さない



## 自動車運転中は

- ・急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落とす
- ・大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止する
- ・ハザードランプを点灯し、周りの車に注意を促す



## 屋外(町)では



- ・ブロック塀の倒壊などに注意
- ・看板や割れたガラスの落下に注意
- ・丈夫なビルのそばであればビルの中に避難

## 鉄道・バス乗車中は

- ・つり革、手すりにしっかりつかまる



## エレベーターでは

- ・最寄りの階で停止させ、すぐに降りる



## 山やがけ付近では

- ・落石やがけ崩れに注意



緊急地震速報は気象庁から発信され、区がそれを受け、独自に区民の皆さんへ伝達します。

緊急地震速報についての問い合わせ先

目黒区が行う速報は、防災課防災係（☎5723-8488）

速報全般は、気象庁地震火山部管理課（☎3212-8341）

<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>